



2023年度 国際センター写真コンテスト最優秀作品(グリーンランド上空)



新たな視点の獲得と自己発見をもたらす海外での生活経験 国際センター准教授 柳本 大地

近年のグローバル社会の発展により、皆さんの活躍の場は国際的な多様性の中に広がっています。そして、テクノロジーの発達などによる急速な社会変革に対して、柔軟性や適応力が求められています。大学生の時期は、学問的な専門性を深めることも重要ですが、自身の可能性を広げることができる貴重な時期でもあります。将来、何を成し遂げたいのか、自分に何ができるのか、自分はどんなことに興味があるのか、自身に問いかけてみましょう。その可能性を探る上で皆さんにぜひ挑戦してほしいことは、海外に身を置いて生活することです。

海外の新しい環境での生活は驚きと発見の連続です。これまでの常識が、異なる視点から見直され、より多角的に物事を捉える能力が養われます。海外での生活では、何気ない日常のことも挑戦になることがあります。それらは小さな成功体験として積み重ねられます。これらの成功は自己効力感を高め、自信を築く礎

となります。特に、外国語を駆使した挑戦によって、コミュニケーションの壁を乗り越えることが、将来的により多くの人々と交流するための自身の強みにつながるでしょう。留学生活には、多くの人々との交

流を通じて得られる豊かな経験があります。将来、どの分野に進んでいくにせよ、海外での生活経験がプラスに働くことがきっと多いはずです。

留学中の現地での生活を通してひとり一人異なるエピソードが紡がれていきます。特にこれからの目標がみつからず、周りに足並みを揃えて進むことを漠然と考えている人も、先に述べた留学生活での様々な経験が、自身の個性を磨ききっかけとなることもあるでしょう。

学習院大学の留学は、短期研修や半年・1年の長期留学など、行き先の期間や、行き先の選択の幅が広く、自身の現状や目的に応じた留学が可能です。

また、学習院大学では内なる国際化が進んでいます。国際センターの交流スペースでは、毎日、多様な文化背景を持つ学生たちが気楽に話しながら過ごしています。さらに、様々な国際交流イベントを通じて異なる文化を理解する機会が提供されています。留学やキャンパス内での国際交流を通して、現代社会で活躍するための土台作りを行ってみたいはいかがでしょうか。興味をお持ちの方は、東1号館の国際センターを訪れてみてください。



国際センター行事予定

日程	イベント	時間	内容	場所
4月11日	国際センターオリエンテーション【留学・国際交流全般】	10:00-11:00	留学を希望する学生向け/留学について	西5-B1
4月11日	国際センターオリエンテーション【協定留学プログラム・留学試験(英語)】	13:00-14:30	協定留学を希望する学生向け/協定留学・TOEFL・IELTSについて	西5-B1
4月初旬～順次	夏季海外語学研修-短期研修 説明会	お昼休み	国際センター主催の夏季休業中に行われる各短期研修の説明会	東1号館 イベントスペース他
5月末	2025年第1期協定派遣プログラム 説明会	お昼休み	協定先の派遣プログラムの募集について協定プログラムで留学希望者は参加必須	未定
6月頃	留学フェア	お昼休み	留学経験者による報告会、相談会など	国際センター-学生ラウンジ
6月頃	チャットルーム	お昼休み	留学生と外国語での会話を楽しむ	国際センター-学生ラウンジ
6月頃	異文化体験週間	お昼休み	留学生による母国の紹介等のプレゼン企画	国際センター-学生ラウンジ
9月中旬～順次	春季海外語学研修-短期研修 説明会	お昼休み	国際センター主催の春季休業中に行われる各短期研修の説明会	東1号館 イベントスペース他
9月末	2025年第2期協定派遣プログラム 説明会	お昼休み	協定先の派遣プログラムの募集について協定プログラムで留学希望者は参加必須	未定
10月頃	留学フェア	お昼休み	留学経験者による報告会、相談会など	国際センター-学生ラウンジ
11月頃	チャットルーム	お昼休み	留学生と外国語での会話を楽しむ	国際センター-学生ラウンジ
11月頃	異文化体験週間	お昼休み	留学生による母国の紹介等のプレゼン企画	国際センター-学生ラウンジ
12月頃	国際センター写真コンテスト	—	海外旅行や留学先で撮影した思い出の写真を募集	—



新たに協定を締結しました

この度、学習院大学では、新規にエディスコークワン大学(オーストラリア)、ディーキン大学(オーストラリア)及びハワイ大学(アメリカ)と大学間協定を締結しました。これを機に、本学の海外交流がますます発展していくことが期待されます。

エディスコークワン大学

西オーストラリア州パースにある公立大学で、1991年にカレッジから大学に改編した比較的新しい大学だが、最先端の設備を導入したキャンパスや質の高い授業などに定評があり、オーストラリアの大学の卒業生が評価するグッドユニバーシティガイドにおいて15年連続5つ星を獲得するなど、卒業生からも定評がある大学である。

2023年3月現在、3つのキャンパスに8学部、約30,000人の学生がおり、うち留学生が約1/5を占める国際色豊かな大学で、留学生サポートも充実している。

- 創立：1991年
- 所在地：オーストラリア 西オーストラリア州
- 学生数：28,737人
- 学部等：Arts & Humanities; Business & Law; Engineering & Technology; Medical & Health Sciences; Nursing & Midwifery; Science: Teacher Education等



ハワイ大学マノア校

国際的な研究大学で、学部から大学院までの教育を包括的に提供し、高度な研究を行い、地域社会にサービスを提供している。特に、ハワイ学やアジア学等の分野で良く知られている。美しいマノア渓谷を背景に、広大なキャンパスには、本格的な日本庭園や茶室もあり、またハワイの文化、環境を学ぶことができるタロイモ畑を有するなどユニークで魅力的なキャンパスが広がっている。地元ハワイ出身者は60%に過ぎず、在籍する学生の6%が留学生で、その出身国や地域は、120以上にもなる、国際色豊かな大学である。

- 創立：1907年
- 所在地：アメリカ ハワイ州
- 学生数：19,256人(学部14,576人、大学院4,680人)(2023)
- 学科等：Arts; Languages & Letters; College of Natural Sciences; Social Sciences; Business, Law等



令和6(2024)年度 第1学期以降の募集お知らせ

令和7(2025)年度 第1期協定留学プログラム派遣学生募集

5月に、2025年度第1期協定留学プログラム(留学期間:2025年4月～翌年3月/派遣先:アジア・オセアニア)の募集を開始します。募集要項は国際センターホームページ、G-Port及び掲示等で公示しますので、確認してください。なお、本プログラムで留学した先輩方の報告書をセンター内で閲覧することができます。国際センターのホームページでも報告書を公開しておりますので、ぜひご利用ください。(https://www.univ.gakushuin.ac.jp/global/abroad/messagefromsenior.html「留学した先輩からのメッセージ(留学状況報告書)」をご確認ください)



海外留学のための奨学金制度について

本学では、留学に伴う経済的負担を軽減し、できるだけ多くの皆さんが留学等のチャンスを得ることができるよう、さまざまな制度を設けています。各制度の詳細・募集要項は、いずれも国際センターホームページ、G-Port及び掲示等により確認してください(独自の奨学金を設けている学部・研究科もあります。詳細は、所属の学部学科事務室にお問い合わせください)。

※①～⑤の内容はいずれも予定で、必ず最新情報を確認してください。

①学習院大学海外留学奨学金

応募条件	「留学願」が承認されて渡航する者
奨学金額	年間40万円以内(給付)
採用予定数	延べ80名程度
募集時期	年2回(6月、12月) 書類審査

2024年度第2学期に留学する方を対象とした第2回の募集(6月)については、募集要項を5月に国際センターホームページ、G-Port、及び掲示等で公示する予定です。なお、本奨学金を受給した先輩方の留学報告書(協定留学・協定外留学)を、国際センターで閲覧できます。

②学習院大学海外短期研修奨学金

応募条件	夏季・春季休業中に3週間以上の海外語学研修-短期研修に参加する者
奨学金額	7万円以内(給付)
採用予定数	年間170名程度
募集時期	年1回(夏季:9～10月/春季:1～2月) 書類審査

令和6(2024)年度の基礎教養科目について

国際センターでは、学生の皆さんに、海外の言語・文化・社会などについての知識を深めていただくため、第1学期、第2学期または集中講義として以下の基礎教養科目を開講しています。

科目名	開講時期
海外フィールド研修I:欧州研究	第2学期
海外フィールド研修II:東アジア研究	集中(通年)
海外フィールド研修III:北米研究	集中(通年)
海外語学研修:英語/フランス語/ドイツ語	集中(通年)
多文化共修I	第1学期
多文化共修II	集中(通年)
国際社会と日本	第2学期
Japan StudiesI:Politics and Public Policy	第2学期
Japan StudiesII:Japan and the World	第2学期
Japan StudiesIII:Contemporary Japan and Society	第1学期
Japan StudiesIV:Art, Culture and Communication	第2学期

受講を希望する方は、本年度のシラバスを確認してください。

③学習院大学北米への留学促進奨励金

応募条件	本奨学金対象の国際センター主催夏季・春季研修に参加する者
奨学金額	15万円以内(給付)
採用予定数	年間20名程度
募集時期	年2回(9月および2月) 書類審査

④学習院大学語学能力試験受験の助成

応募条件	留学のための語学能力試験を受験する者
奨学金額	1.2万円以内(給付)
採用予定数	年間80名程度
募集時期	年1回(4月～翌1月) 書類審査

⑤大学院学生の国外における研究発表援助

応募条件	海外で開催される研究会等で発表を行う大学院生(共同発表を含む)
奨学金額	10万円以内(給付)
採用予定数	年間20名程度
募集時期	年1回(4月～翌1月) 書類審査



表紙の写真は、国際センターが実施した「2023年度国際センター写真コンテスト」にて最優秀賞に選ばれたフランス語圏文化学科の飯田花梨さんの作品です。「溢れんばかりの光を感じ機内から窓の外へ視線を移した先に広がっていた光景」だとのこと。またこの時、隣席のフランス人家族と触れ合う一瞬があり、短い時間、交流を楽しむことができたそうです。皆さんも海外へ目を向けてみませんか?国際センターでは留学に関することはもちろん、いろいろな国際交流イベントも企画しています。



- 国際センター運営委員 令和6(2024)年度
- | | |
|-----------------------|----------------------|
| 運営委員長 長久 公二(国際センター所長) | 運営委員 岩田 耕一(副学長) |
| 運営委員 村主 進美(法学部) | 運営委員 椋 貴(学生センター所長) |
| 運営委員 増田 一八(経済学部) | 運営委員 藤谷 貴子(国際センター) |
| 運営委員 平田 一郎(文学部) | 運営委員 柳本 大地(国際センター) |
| 運営委員 岡本 久(理学部) | 運営委員 馬宮 朝子(国際センター課長) |
| 運営委員 伊藤 匡(国際社会学部) | |



留学生のためのイベント

留学生学外研修(鎌倉)【霞会館教育助成金事業】

10月20日(金)に一般社団法人霞会館ご助成のもと、留学生20名が参加し、留学生学外研修(鎌倉)を実施しました。気持ちのよい秋晴れの中、鎌倉ガイドの引率で、紫陽花で有名な長谷寺、鎌倉大仏のある高徳院、そして鶴岡八幡宮を訪れ、地域に息づく日本の歴史を学びました。午後は、浄光明寺の境内で、伽藍などの香りを聞く香道体験を行いました。留学生にとって、古都鎌倉の一端に触れる貴重な一日となりました。



留学生日本文化体験週間

11月下旬から2週間、外国人留学生向けに日本文化を体験するイベントを実施しました。国際センターボランティアが企画した3回(めんこ、福笑い、茶道)と、書道部、合気道部とコラボした2回、計5回のイベントを実施しました。参加した留学生からは、「体験を通じて、日本文化の新たな一面を発見できた」「日本人学生に対して近寄りやすい印象を持っていたが、イベントを通してイメージが変わり、仲良くなるきっかけになった。」等の感想が挙げられ、留学生にとって、日本文化を学び、日本人学生と交流できる良い機会になりました。



留学生との読書会(国際センター・大学図書館共催)

12月15日(金)に、国際センターと大学図書館の共同開催で、留学生と日本人学生が、新聞のコラム記事を基に意見交換を行うイベントを実施しました。今回のトピックは、「外国人から見た日本人像」でした。日本人学生、留学生それぞれの視点から意見が出され、参加学生にとって、文化や習慣による考え方の違い等を感じ、異文化理解を実践できる機会、「読書」を通じて国際交流できる場になりました。



フェアウェルセレモニー

2024年1月31日(水)に、この学期をもって留学期間終了となる協定留学生のフェアウェルセレモニーを実施しました。修了証授与式の後、帰国する留学生のスピーチが行われ、学習院での、さまざまな思い出を話してくれました。当日は、彼らのパティやご指導いただいた日本語講師が集まり、別れを惜しんでいました。





海外協定校と協定留学プログラムによる派遣学生・協定留学生

海外協定校への派遣学生(2024年度第1期)

国・地域	派遣先大学	派遣期間	所属	派遣人数
オーストラリア	オーストラリア国立大学	1年間	経済学科	1
オーストラリア	オーストラリア国立大学	1年間	国際社会科学科	1
オーストラリア	ニューサウスウェールズ大学	半年間	国際社会科学科	2
オーストラリア	マードック大学	1年間	経営学科	1
韓国	仁荷大学校	半年間	国際社会科学科	1
韓国	慶北大学校	1年間	哲学科	1
韓国	慶北大学校	1年間	国際社会科学科	1
韓国	東国大学校	1年間	政治学科	1
韓国	東国大学校	半年間	経営学科	1
台湾	国立中山大学	半年間	国際社会科学科	1
台湾	国立中山大学	1年間	国際社会科学科	1
台湾	淡江大学	半年間	国際社会科学科	1
台湾	淡江大学	1年間	哲学科	1
台湾	東呉大学	半年間	政治学科	1
台湾	東呉大学	1年間	史学科	1

海外協定校からの協定留学生(2024年4月来日)

国	大学	学科	期間	人数
韓国	慶北大学校	生命科学科	半年間	1
韓国	仁荷大学校	経営学科	1年間	1
韓国	東国大学校	経営学科	半年間	1
韓国	東国大学校	史学科	半年間	1
台湾	国立中山大学	経営学専攻	半年間	1
台湾	国立中山大学	日本語日文学科	半年間	1
台湾	淡江大学	経営学専攻	1年間	1
台湾	淡江大学	日本語日文学科	1年間	1
台湾	東呉大学	日本語日文学科	半年間	1
タイ	アサンプション大学	国際社会科学科	半年間	2
オーストラリア	ニューサウスウェールズ大学	国際社会科学科	半年間	1
オーストラリア	マードック大学	日本語日文学科	1年間	1
オーストラリア	ニューサウスウェールズ大学	国際社会科学科	1年間	1
アメリカ	トロイ大学	国際社会科学科	半年間	3
イタリア	トリノ大学	日本語日文学科	半年間	1
イタリア	トリノ大学	日本語日文学専攻	半年間	1
イタリア	国立ナポリ東洋大学	日本語日文学専攻	1年間	1
フランス	パリ・エスト・クレティユ大学	国際社会科学科	半年間	2



留学体験記

派遣学生

エディンバラ大学は、世界遺産に登録されている街の中心部に位置し、通学時にも中世の趣を残す大聖堂や建物が目に飛び込んできます。エディンバラでは年末年始のホグマニーに代表される世界に冠たる祭典が数多く開かれており、学問を修めながらも現地の文化に触れて新しい経験を積めることが魅力です。観光都市ですが気を緩め過ぎなければ安全に過ごすことができます。キャンパスは国際性に富み、イギリスのみならず、ヨーロッパやアジア、アメリカの国から来る学生と共に切磋琢磨しています。私が履修するビジネスと経済科目では、ディスカッションやレポート課題で意見を批判的に述べる力が強く求められます。そのため、渡航前にTOEFLの教材を使用し意見を批判的の思考力をもって論じる練習をしたことが大いに役に立ちました。学業以外では新しいスポーツやチャリティーショップでのボランティア活動に励んでいます。これからも絶えず挑戦し続ける姿勢を大切にしていきたいです。

イギリス・エディンバラ大学へ協定派遣(2023年10月~2024年9月)
国際社会科学科 2年 渡邊 莉彩



ホグマニーのトーチライトプロセッションとエディンバラ城
友達とハイランドの山にて(本人右端)



春季短期研修 実施報告

春季海外語学研修(中国語)

台湾・淡江大学
●日程:3月10日~3月23日
●参加人数:10名

台湾研修は多くの宝物を与えてくれました。独特な文化や伝統、美味しい食べ物、そして人々の温かさに触れることができました。また、歴史的な場所や現代の台湾の発展について学ぶことで、その国の魅力を深く理解しました。特に、地元の人々との交流や台湾の美しい自然に触れることは、私の人生観を豊かにしました。この短期留学は、私にとって貴重な体験であり、将来に向けての視野を広げるきっかけとなりました。

経営学科2年 竹尾 祐哉



経営学科2年 竹尾 祐哉

春季海外語学研修(英語)

イギリス・カンタベリー・クライストチャーチ大学
●日程:2月4日~2月25日
●参加人数:23名

私は今回の研修を通して、人との関わりや自ら行動することの大切さを実感しました。最初は英語に自信がなく、イギリスでの生活に上手く馴染めるか不安でしたが、ホストファミリーの方が優しくイギリスの文化や会話の仕方を教えてくれたおかげで、充実した3週間を送ることができました。

また、大学では、毎日開催されているアクティビティに参加することで、自分から喋ろうとする積極的な態度と自信を身につけることができました。カンタベリーは自然豊かで、中世の街並みからイギリスの歴史を感じることが出来ます。街の人たちも明るく優しい人が多く、とても過ごしやすい環境でした。 法学科1年 夏山 美輝



法学科1年 夏山 美輝



2024年度 夏季短期研修一覧

No	研修名	受入国・地域	受入機関	研修期間	募集人数
1	基礎教養科目・海外フィールド研修Ⅱ:東アジア研究	韓国	高麗大学校	3週間	15名
2	基礎教養科目・海外フィールド研修Ⅲ:北米研究	アメリカ	カリフォルニア大学サンディエゴ校	4週間	15名
3	基礎教養科目・海外語学研修:英語	イギリス	ヨーク大学	3週間	30名
4	基礎教養科目・海外語学研修:ドイツ語	ドイツ	フライブルク大学	3週間	15名
5	夏季海外語学研修(韓国語)	韓国	東国大学校	2週間	15名
6	夏季海外語学研修(英語)	エストニア	タルトゥ大学	3週間	20名
7	夏季海外語学研修(スペイン語)	スペイン	アルカラ大学	3週間	10名
8	夏季国内国際協力理解研修	日本	JICA駒ヶ根訓練所	2泊3日	20名
9	夏季国内語学研修(英語)	日本	TOKYO GLOBAL GATEWAY	1日	24名

春季海外語学研修(英語)

オーストラリア・ディーキン大学
●日程:2月6日~3月16日
●参加人数:20名

実は私は前々から留学を真剣に考えていたような学生ではなく、行けたら行きたいという程度の気持ちでした。しかし実際参加が決まると、せっかくならと積極的に英語を使うことができましたし、非常に貴重な経験になりました。漠然と留学について考えている方でも、ぜひ応募してみることをおすすめします。気持ちは後からついてきます!

物理学科2年 中村 英



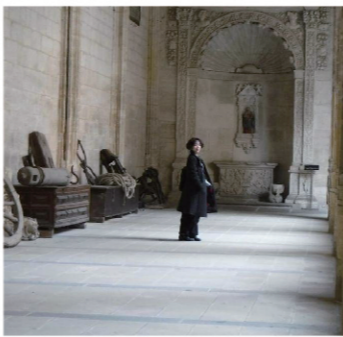
物理学科2年 中村 英

春季海外語学研修(スペイン語)

スペイン・アルカラ大学
●日程:3月2日~3月25日
●参加人数:7名

毎日ヨーロッパの街並みの中を登下校する生活はとても幸せな時間でした。アクティビティではコーディネーターの方々もきちんと案内してくださるので、安心して観光を楽しむことができます。旅行では体験できない現地での生活や、スペインの歴史についての解説もあり興味深かったです。最後にこの仲間に出会えたこと、研修に参加できたことに感謝します。

心理学科2年 小牧 弓珠



心理学科2年 小牧 弓珠

春季国内語学研修(英語)

日本・TOKYO GLOBAL GATEWAY
●日程:3月6日
●参加人数:8名

TGGの方は難しい言い回しがあると毎回ヒントを出してくれるので、英語が苦手な私でも楽しむことができました。その反面、自分の考えをもっと的確に伝えられたら楽しいだろうと感じる場面が多かったことも事実です。TGGでの体験を通して、英語で表現することの楽しさと難しさを学び、今よりも英語が話せるようになりたいと思いました。

日本語日文学科1年 遠藤 千彩希



日本語日文学科1年 遠藤 千彩希



国際交流 on Campus

国際センターではキャンパスで国際交流が行える機会を提供しています。



チャットルーム
○
〈令和6年度 予定〉
●日程:6月及び11月
●参加:予約不要
●対象者:全学生

チャットルームは、日本人学生と外国人留学生が気軽に交流する場として実施しています。昼休みのひと時、国際センター内でお昼ごはんを摂りながら会話を楽しむことができます。通常は接する機会が少ない外国人留学生との会話を通じて、日本と海外の相違点などに気付くことができ、皆さんの視野を広げてくれるでしょう。使用する言語は英語や韓国語、フランス語、中国語など、基本的に外国人留学生の母語でコミュニケーションが行われ、皆さんの語学力向上にもつながります。このイベントは誰もが気軽に参加できるものとするため、参加にあたっての語学力のレベルは設定していません。皆さんの積極的なご参加をお待ちしています。



留学生 日本文化体験週間
○
〈令和6年度 予定〉
●日程:11月頃
●参加:要応募(7月頃)
●対象者:国際センターボランティア

11月下旬から2週間、外国人留学生向けに日本文化を体験するイベントを実施しました。令和5年度も前年度と同じく、国際センターボランティアの学生から有志を募り、「めんこ、福笑い、茶道」イベントの企画・運営を学生主体で行いました。さらに、合気道部と書道部にも協力してもらい、日本の武道や芸術にも触れる機会も提供しました。ボランティア学生からは、「留学生との間で英語のやり取りが生まれ、自分自身の勉強になりました。」「入学後、イベントを企画する機会がなかったため、良い経験となった。」という感想が挙げられ、ボランティア学生にとり留学生との交流から刺激を受ける良い機会になりました。



留学生との交流から刺激を受ける良い機会になりました。



パディ
○
〈令和6年度 予定〉
●日程:2024年9月~(半年or1年)
●参加:要応募(7月頃)
●対象者:国際センターボランティア

4月と9月に来日する協定留学生をサポートするパディ制度があります。学生生活を支援するサポーターとして大学生活や日常生活の相談にのったり、時には一緒にでかけたり、友人として交流をしてもらいます。



プレゼントのマフラーをして
オラン君初のブライ

協定留学生オランさんのパディの学生より

りゅう
パディ活動では定期的にみんなで集まり寿司やお好み焼きなど日本食を中心に食べに行きました!留学生と楽しみながら日本の魅力を届けことが出来るとても充実した活動でした。また留学生と接することで普段日本にいると気づかない発見も多くあり、これから海外を目指す学生にとってパディ経験はとても良い機会になると思います!

さきか
大学がある目白や、近い池袋で集まってご飯を食べることが多いですが、今回はそこで写真を撮ることが出来ました。そして、オランくんのお母様から素敵なマフラーをいただきました。パディの私たちが寒さに震える中、オランくんは半袖のシャツと一枚の上着しか着ていませんでした。オランくんのいたスコットランドは日本より寒いそうです。

あやな
普段から同じクラスで分からない部分を質問し合ったり、キャンパス内外でご飯を一緒に食べに行ったりと、たくさん話すことができ楽しかったです!スコティッシュ、またはブリティッシュ英語の発音にも初めより慣れることが出来ました。春休みもまた、観光も含めて一緒に遊びに行き、より充実した留学生活を楽しんでもらいたいと思います。



ホームビジット&ホームステイプログラム
○
〈令和6年度 予定〉
●日程:夏季・春季休業期間中
●参加:要応募(夏:6月頃/春:11月頃)
●対象者:全学生(ホストファミリー)

例年、夏季休業中及び春季休業中に学習院大学に在籍している留学生を対象としたホームビジット&ホームステイプログラムを行っています。ホストファミリーとして、留学生に日本の家庭を体験してもらうお手伝いができる方を募集しています。

ホストファミリーの学生より 体験談
学生のうちにこのような貴重な体験ができる機会はないかなとありません。他国の方と交流することで異国の文化を直接知ることができ、自分の視野が広がると思います。このプログラムで得られる経験は一生の思い出になるので、ぜひ今後のプログラムに参加してみてください。
国際社会科学科1年 関口 綾花



留学生の張錦妹さんと
横須賀の公園散歩中